

福井市ボランティアセンター

ボランティア情報

No.207 (2014年9月1日発行)

【発行】

社会福祉法人 福井市社会福祉協議会
福井市ボランティアセンター

〒910-0019 福井市春山2-7-15
福井市民福祉会館1階(福井市社会福祉協議会内)
電話(0776)22-0022 ファックス26-9109
ホームページ: <http://www.fukuic-shakyo.jp>
Eメール: mag@fukuic-shakyo.jp

この情報紙は共同募金の助成を受けています

「福祉教育を考える講座」を開催しました

7月31日(木)福井市ちもり体育館で、「福祉教育を考える講座」を開催しました。この講座は福井市の教職員を対象にした研修(福井市教職員課題別研修)のひとつで、今年は18名の教職員(小学校・中学校)の参加があり、福井市社協が主に小学校で行っている福祉体験学習の内容に沿った講義と体験実習を行いました。

前半は、視覚に障害のある講師の方のお話とアイマスクをつけた人とペアになって行う「ガイドヘルプ体験」をしました。普段は、児童・生徒に「アイマスク体験」(見えないことの体験)を指導されることが多い先生方ですが、今回の講座では少し視点を変えてみて、「見えない人を誘導



(サポート)する」という体験に取り組んでいただきました。見えない相手を不審にさせないように誘導するにはどうすればいいか…などと考えたことを日常の行動に結びつけていけば、「自分にできること」が広がります。講師の方の「(見えないので)人を信頼しなければ生きていけないんです」という言葉が先生方の心に響いていたようです。



後半は、車いす生活をされている方のお話と「車いす介助体験」、「車いすテニス体験」をしました。車いす生活は大変なことばかり…?と思いがちですが、スポーツと一緒に楽しむことで「同じところ」と「違うところ」を意識して「ともに生きる」ことが実感できたのではないのでしょうか。小学校の福祉体験学習でも、車いすスポーツを取り入れています。

講座を
終えて…

「講義と体験が交互にあり、わかりやすかった。」「それぞれの体験談を聞くことにより、新たな考え方もつことができて良かった。」などの感想がありました。暑い日だったので、たくさん汗をかけた講座でしたが、ひとりひとりの存在を大切にしようにはどうすればいいかを考える1日になったのではないのでしょうか。